# 校長室だより

2026年10月2日
丹波市立進修小学校長

## 運動会を最高の舞台に
### ～子どもたちの輝く姿と成長の過程～

保護者の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。いよいよ運動会が近づき、校内は子どもたちの威勢の良い声と笑顔で満ちあふれています。



小学校学習指導要領において、運動会をはじめとする学校行事は、全校児童が協力し合って集団への所属感や連帯感を深め、よりよい学校生活を築く体験的な活動と定められています。また、単に当日の結果だけを見るのではなく、「児童自身のものとして実施すること」や「実施に至るまでの指導の過程を大切にすること」が求められています。



この指導の過程を大切にして、運動会という大きな目標に向かう取り組みを通して次のような非認知能力（自己管理力や社会性など、通知では測れない大切な力）を育んでいます。

- **体力の向上とチャレンジ精神**：運動を通して健康な体づくりを図り、あきらめずに目標に向かって努力する前向きな心を育みます。
- **チームワークと思いやり**：友だちと協力・助け合い、ルールを守りながら互いに応援し合う思いやりのマナーを学びます。
- **成長の自覚と達成感**：練習を重ねる中で「新しい自分の成長やできたこと」に気づき、仲間とともにやり遂げた大きな達成感や自信を得ていきます。
- **家族・地域との絆**：学校の伝統に触れ、家族や地域の方々の温かい応援の中で心に残る思い出を作り上げます。

こうした力は、日々の練習の中で子どもたち自身の手によって確実に芽生え、大きく膨らんでいます。





特に頼もしいのが、最高学年である 6 年生の姿です。6 年生が中心となり、リーダーシップを発揮して全校生をしっかりとまとめてくれています。応援合戦では、6 年生が自分たちで内容を工夫して考え、低学年の子どもたちに優しく丁寧に教えて進めてくれました。その熱意に応えるように、どちらの色組も練習を繰り返すごとにぐんぐんと大きな声が出るようになり、学校全体として心がひとつにまとまってきました。子どもたちの真っ直ぐで一生懸命な姿に、私自身、胸がじーんとする思いで見守っております。

また、表現運動の練習でも、それぞれの学団の魅力が存分に発揮されています。低学年は**かわいらしく力いっぱい**に、高学年は**きりっとかっこよく**堂々と踊り、誰もが自分らしく頑張ってキラキラと輝いています。仲間と協力しながら責任感や連帯感を高め、一つのものを作り上げる喜びを全身で体感しています。

運動会当日は、子どもたちがこれまでの練習で積み重ねてきた努力を結実させ、最高に輝く姿をご覧いただけることと思います。

最後になりましたが、PTA 役員の皆様を中心に運動場の整備について提案していただき、とてもきれいな運動場に生まれ変わりました。そんな安心安全な運動場で、子どもたちは練習でき、当日を迎えられることを本当に感謝しています。ありがとうございました。

保護者の皆様、当日は一人ひとりの一生懸命で輝いた姿に、ぜひ温かい拍手と大きなご声援をお願いいたします。



